

Cyber Security and Internet Risks: A 2012 Business Climate Survey Event Summary

AmCham China
April 17th, 2012

2012年4月18日

JEITA 北京事務所 陳 明曦

【背景】

中国米国商会は今年に入って、インターネットとサイバーセキュリティに関する問題を提起しはじめた。これらのトピックスは、各種の会議でしばしば議論されるが、外資企業に与える影響を実際に評価できる関連データは、まだ取得することはできない状況にあった。このため、中国米国商会は、毎年公表している「中国ビジネス環境調査報告」の中で、今年以下三つの調査項目を設け、在中国米国企業を対象にアンケート調査を行い、結果を公表した。

なお、「2012年度中国ビジネス環境調査報告」は、中国米国商会のHPに掲載されている。(URL : <http://www.amchamchina.org/businessclimate2012>)

Q1: How does the cyber security environment in China compare with that of other countries? (中国のサイバーセキュリティ環境は、他の国と比較するとどのように思われますか?)

A1: Worse (37%)

Same (16%)

Better (4%)

N/A or Don't know (43%)

Q2: Does slow or unstable Internet access impede your ability to efficiently conduct business in China? (低速で不安定なインターネットアクセスは、中国でビジネスを運営する効率を妨げますか?)

A2: Yes (74%)

No (26%)

Q3: To what degree does Internet censorship impact your company's ability to conduct business normally in China? (インターネットの審査は企業の正常運営に影響はありますか?)

A3: Severe negative impact (8%)

Somewhat negative impact (32%)

No impact (58%)

Benefits my company (2%)

【パネルディスカッション】

司会者：Jeff Moon, Vice President, Asia-Pacific Government Affairs, Cisco

パネリスト：Max Chen, Director, Government Affairs, Microsoft

Wenjie Gu, Director, Government Affairs, Autodesk

Lin Gao, Director, Asia Pacific Information Technology, Motorola

Shaobin Wang, Senior Security Specialist, Senior Security Policy Manager,
Intel

【問題点】

このデジタル時代では、独自のデータのセキュリティを保証することは企業にとって非常に重要である。インターネットとサイバーセキュリティ問題はすでに在中国米国企業の間心事項のトップ 3 に入っており、中国はこの両方の面で現在ユニークな挑戦に直面していることが今回のアンケートで明らかになった。

中国政府は国の R&D 能力を向上させるために、常に最先端技術の分野では外国投資を誘致している。情報が急速に増加していく割に、中国のサイバーセキュリティに対する否定的な態度は、外資企業の投資意欲を弱める可能性がある。特に近年、情報セキュリティに関する法律や規制が次々と発表されたが、あくまでもある特定のケース（事件）に対する対処療法であり、官僚達の成績を上げるための手段でもある。我々外資の立場から見ると、いわゆる「過剰反応(Over Reaction)」としか認識できない。「国家安全」の旗を掲げている規制強化及びローカル標準作りは、事実上の問題解決に至らないし、ネット審査が起因となる外資企業のオンライン R&D 活動をクラッシュさせることもしばしばである。

一方、「Intranet(イントラネット)」と呼ばれる企業内部に構築した情報ネットワークシステムにおいても、同様な安全問題が次々と発生している。ハッカーなど外部の侵入者

より、社員の教育やトレーニング不足により大きな損害をもたらしたケースも少なくない。

【建議】

本日のパネルリストはそれぞれのインターネット実践を共有しながら、この課題に対する解決策をいくつか提案した。

- 中国で良いセキュリティ環境を作るには、常にオープンな姿勢を持つことが必要
- 中国政府及びローカル企業との信頼関係を構築する
- 中国政府及びローカル企業と協力し、国際標準を推進する
- 政府の主管部門に常に問題意識を喚起させながら、業界・団体からの建議を提出する
- 「エレクトロニクスの要素」より「人的要素」を重視し、社員教育に力を入れる

サイバーセキュリティはグローバルな問題であり、中国のみが挑んでいるものではない。如何に外資企業に与える影響を最小限に抑えながら、中国政府と積極的に向き合い、お互いが抱えている問題を率直的に交換、提言していくことを外資企業は考えるべきであろう。

(以上)